

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |            |    |               |
|----------------|------------|----|---------------|
| ○事業所名          |            |    |               |
| ○保護者評価実施期間     | 令和8年 1月 6日 |    | ～ 令和8年 1月 30日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)     | 22 | (回答者数) 21     |
| ○従業者評価実施期間     | 令和8年 1月 6日 |    | ～ 令和8年 1月 30日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)     | 10 | (回答者数) 9      |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和8年 3月 6日 |    |               |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※) だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること                                    | 工夫していることや意識的に行っている取組等  | さらに充実を図るための取組等  |
|---|--|--|---|
| 1 | 放課後等デイサービスめだかのいえは、社会福祉法人めだかすとりいむが運営しているため、社会福祉法人めだかすとりいむの施設が利用できること。           | 夏休みは、社会福祉法人めだかすとりいむの広い畑の土地を利用してプールをしたり、収穫時にはじゃがいも掘りをしたり、じゃがいも体操をみんなで行っている。 | 子供達に、日頃なかなか体験できないようなことを放課後等デイサービスを通して体験させてあげられたらと取り組んでいる。         |
| 2 | 日頃から子供の状況を連絡帳や送迎などで保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共通理解を持つように活動している。                   | 連絡帳を活用したり、送迎時に話をしたりすること。必要に応じ、その日のうちに電話連絡をして共通理解を図るように活動している。              | 活動中の子供たちの様子を画像に残し、保護者に見ていただくように、月に一回『月刊めだか』というカラープリントを各家庭に配布している。 |
| 3 | 保護者の方達の勉強会を開催することや、親子イベントを開催することにより、保護者同士で交流する機会を設け、また、兄弟同士で交流する機会を設ける支援をしている。 |  |   |

|   | 事業所の弱み(※) だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること                         | 事業所として考えている課題の要因等                          | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等   |
|---|---|--|--|
| 1 | 支援室のスペースはまだ十分にありますが、年々子供達の体も大きくなってきており、以前よりは広々とは見えなくなってきたと感じることがある。 | 放課後等デイサービスめだかのいえ屋内での過ごし方の工夫が必要なのではないかと考える。 | 自由遊びにつきましては、スペースを必要としない過ごし方の工夫が必要だと考えており、ゲームなどを取り入れている。                        |
| 2 | バリアフリー化について(バリアフリー化が適切になされているか?)                                    | 広い一軒家を賃貸として使用しているため、バリアフリー化が進んでいない現状がある。   | 現在利用して頂いているお客様につきましてはバリアフリーの必要性が低いため、現状困ることはないが、これから受け入れるお客様については、説明が必要と考えている。 |
| 3 | トイレの数が少ないため、待ち時間が長くなってしまおう。   | 広い一軒家を賃貸として使用しているため、進んでいない現状がある。           | 子供達のトイレが重ならないように、時間を見て子供達に声掛けを行っている。   |